



6月10日、桃取小学校では、全校児童が地域の老人会「桃寿会」のみなさんと一緒に「昔遊び集会」を行いました。

この集会は、こどもたちと地域のお年寄りが、昔から伝わる遊びやおもちゃ作りを通して交流を楽しんだり、物づくりの技術に親しむことを目的に毎年行われています。こどもたちは、竹とんぼやお手玉、わらざうりなどの作り方を一生懸命に教わり、出来上がったおもちゃで楽しそうに遊んでいました。

昔遊びの楽しさを教わりました



5月27日、市民体育館で市内外から15チームが参加し、第7回「とばカップ」小学生バレーボール大会が行われました。

大会は、予選リーグの結果でVリーグとフレンドリーグに分かれて行われました。今大会唯一の男子チームで、Vリーグ一回戦で涙をのんだ桃取第一スポーツ少年団のキャプテン、高安一誠くん（桃取小6年）は、「とばカップでは負けただけ、今回良かったところは、次の試合に生かしたい」と力強く話してくれました。

Vリーグでは桃取第二スポーツ少年団、フレンドリーグでは菅島バレーボールスポーツ少年団が、それぞれ優勝しました。

力を合わせて、ボールをつなげ!!

まちの話題 1月号



赤崎町内会では、「自分たちのまちは自分たちできれいに」と、同町内の江崎水槽工房の協力を得て、新しくごみ集積箱を作り、5か所に設置しました。

新しいごみ集積箱は、設置する場所によって形や大きさが変えてあり、横からでも上からでも捨てられるようにしてあります。また、扉を透明にして中身を確認しやすくしたり、内側に排水管を設置し水洗いできるようにするなど、さまざまな工夫が施されています。利用者からは、「見た目も清潔で使いやすいです」と好評でした。

美しいまちづくりのために



保健福祉センターひだまりで、6月7日に「パパママ教室」が行われました。

教室では、妊娠中の過ごし方や食事、赤ちゃんが生まれたら使う制度などを、3回にわたって講義や実習などを通して学ぶことができます。1回目のこの日は、6人のママと4人のパパが参加しました。映像や助産師による講義のあと、妊婦疑似体験をしたパパからは、「一日中重いままなのは大変ですね」といった感想が聞かれるなど、日ごろのママの大変さを実感したようです。この「パパママ教室」は、10月にも行われる予定です。

パパも実感、妊婦さんて大変!